

富士河口湖町 教育センターだより

No. 2



平成 24 年 5 月 22 日

文責 大橋恵都子

薫風爽やかなこの頃です。教育センターも新体制になって2カ月近く過ぎました。8年前、私達の先輩は、教育センター立ち上げに奔走しました。事業を軌道にのせ、充実をはかってきました。啓蒙活動にも力を入れ、最近では、多くの方々に教育センターの存在を理解していただけるようになりました。先生方や町民の皆様の温かい支援や示唆の言葉を真摯に受け止め、発展させていかななくてはなりません。教育センターが富士河口湖町の教育の支柱となるべく努力していきたいと思えます。

5月8日(火)、教育センター研究員の委嘱式が行われ、古屋教育長から委嘱状が手渡されました。町内の小中学校から1名ずつ選出され、教育センターの事業の企画・運営に協力していただきます。なお、小立小学校からは、小河原徳博先生を特別研究員としてお願いしました。事業を円滑に実施していくために、事前計画の相談や準備を一緒にしていただきます。

これからもセンター便りをはじめ、町の広報や有線テレビ等で教育センターの活動の様子をお知らせしていきたいと思えます。町のホームページにも、センターの概要や便りがのっています。ぜひ、ご覧ください。

「私たちの自然」・「わたしたちのきょうど」 知っていますか？



町内の児童生徒の学習の副読本として鳴沢村と協力して、2006年に初版が発行されました。改訂を重ね、今年3月に装い新たに発行されました。「私たちの自然」は理科・環境教育副読本として、小学5年生から中学3年生までが活用できるように編成されています。地域の自然をはじめ、富士山と火山防災まで分かりやすく掲載されています。大人が見ても十分見ごたえのあるものに仕上がっています。「わたしたちのきょうど」は小学校3・4年生を対象に作成されています。富士河口湖町の地理や文化財・公的施設、町村や学校のあゆみなどが載っています。どちらも教育的価値が高いばかりでなく、町を理解する上で、とても貴重な資料であると自負しています。ご家庭の皆様もぜひご覧いただきたいと心から願っています。

2冊の本とおにぎりをリュックに入れて、子どもと一緒にサイクリングなんていうのも有意義な休日の過ごし方ですね。

「私たちの自然」には、巻末にCD資料集として、野鳥の写真や気象データ等が載っています。ご家族で

